



PICK UP

北海道内都市経済活性化会議開催 ～経済施策で道内各市が連携～

札幌市、旭川市、江別市、小樽市、帯広市、北見市、釧路市、苫小牧市、函館市の9市で「北海道内都市経済活性化会議」を8月27日に発足させ、その第1回目の会合を札幌市役所内で開催しました。会議には9市のほか室蘭市も含めた各市の経済・観光の局部長が出席。

各市が持つ食や観光資源などの強みを活かし、それぞれが連携・協力して事業に取り組むことで、北海道全体の経済活性化を促すことを目指します。今後は「食」、「観光」、「販路拡大」の部会を設立し、部会ごとに各市の連携について検討を進めていきます。

CONTENTS

さっぽろ市場まつり開催	2
北海道の食情報サイト「さっぽろもぐ～」公開	2
第5回札幌国際短編映画祭のお知らせ	2
平成22年度上期企業経営動向調査速報	3
札幌スタイル認証製品を公募します	4
札幌スタイル認証製品の紹介	4
スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介 [®]	4
北京駐在レポート	5
情報BOX	6～7
2010 中小企業経営セミナーのお知らせ	7
市内主要経済指標	8



札幌市中央卸売市場開設50周年の感謝を込めて!

さっぽろ市場まつり 開催

昨年、札幌市中央卸売市場は開設から50周年を迎えました。消費者である札幌市民の皆様へ、この50年間の感謝の気持ちを込めて、さっぽろ市場まつりを開催いたします。市場へ多くの市民の皆さんにご来場いただき、市場の機能と役割、そして安全で安心な生鮮食料品の安定供給の重要な拠点であることへの理解を深めていただきます。新鮮な野菜や果物、魚介類が盛りだくさん!ぜひお越しください。

- 日 時** 平成22年9月26日(日) 8:30~13:30
- 会 場** 札幌市中央卸売市場 札幌市中央区北12条西20丁目2-1
- 主な内容(予定)** ・水産物即売 ・青果物試食販売 ・マグロ解体ショー&即売 ・青果模擬せり販売
・野菜詰め放題 ・青果、水産加工品メーカーコーナー・子ども縁日、ターレ試乗コーナー
他にも楽しいイベント盛りだくさん!

販売商品には限りがありますので、売り切れの際はご容赦ください。



- 当日は大変な混雑が予想されます。駐車場(有料1回1,000円)の台数には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。・アクセス JR桑園駅より徒歩約15分 地下鉄東西線二十四軒駅より徒歩約10分
- お問い合わせ:札幌市中央卸売市場管理課 電話611-3111

北海道の「食」と札幌市民をつなぐウェブサイト

さっぽろもぐ~ mogoo

<http://www.sapporo-mogoo.jp>

札幌市では9月13日(月)より、札幌市民を主な対象とした北海道の食情報サイト「さっぽろもぐ~」の運営を開始しています。

このサイトは、北海道や道内市町村等の関係機関と連携して情報の収集を行うとともに、現地取材などを行い、道産食品の魅力や生産者の声、食に関するイベントなど、北海道の食に関するさまざまな情報を発信しています。

このサイトを通じて、市民と生産者とをつなぎ、大消費地札幌における道産食品の消費促進を図ることで、地産地消と北海道全体の食産業の活性化を目指します。ぜひご覧ください。

お問い合わせ 札幌市経済局産業振興部経済企画課 電話: 011-211-2352

第5回 札幌国際短編映画祭

札幌市及びSAPPOROショートフェスト実行委員会では、ショートフィルム(短編映画)を活用した産業創出、国際文化交流、地域振興等、さまざまな効果を目指して「第5回札幌国際短編映画祭(通称:SAPPOROショートフェスト2010)」を開催します。

今年は世界87か国から2,781本の作品が応募され、このうち厳選された23か国82作品を6日間にわたり上映します。5周年を迎える今年は、メイン上映会場として大通公園2丁目にホワイトロックシアター(ドーム型テント)を設置します。また、応募作品の権利関係の取引を行うショートフィルムマーケットを開設し、新しいコンテンツビジネスの創出による札幌の産業発展を目指します。

- ◆開催時期 平成22年10月6日(水)~10月11日(月・祝)
- ◆開催場所 メイン上映会場: ホワイトロックシアター(中央区大通公園2丁目)
特別上映会場: 東宝プラザ(中央区南2条西5丁目)、シアターキノ(中央区南3条西6丁目)
- ◆主催 SAPPOROショートフェスト実行委員会、札幌市
- ◆チケット情報
券種(予定): 1プログラム券(当日価格1,200円、前売価格1,000円)など
(前売り券は9月1日発売で、すべて限定発売の予定です)
販売場所(予定): ローソンチケット(Lコード13653)、チケットぴあ(Pコード462-162、アワードA、Bとアワードセレモニーは556-819)、e-plus、PIVOTインフォメーションカウンター、札幌東宝プラザ、シアターキノ、4プラ、大丸藤井セントラル、Geo・プレイガイド、道新プレイガイド
詳細は事務局までお問い合わせください。
- ◆チケット・プログラムに関するお問い合わせ
札幌市コールセンター TEL.011-222-4894 (8:00~21:00)
- ◆その他のお問い合わせ
SAPPOROショートフェスト実行委員会事務局



TEL.011-817-8924 FAX.011-812-6550
E-mail info@sapporoshortfest.jp
URL <http://sapporoshortfest.jp>

住所: 〒062-0901 札幌市豊平区豊平1条12丁目1番12号
インタークロス・クリエイティブ・センター内
担当: 本間、菅田

景況感は持ち直しの動きが続いている

—平成22年度上期企業経営動向調査速報—

札幌市は今年8月、市内に事業所を有する資本金1,000万円以上の企業1,000社を対象に市内の景況判断などを調査する「札幌市企業経営動向調査（平成22年度上期）」を実施し、501社から有効回答がありました。

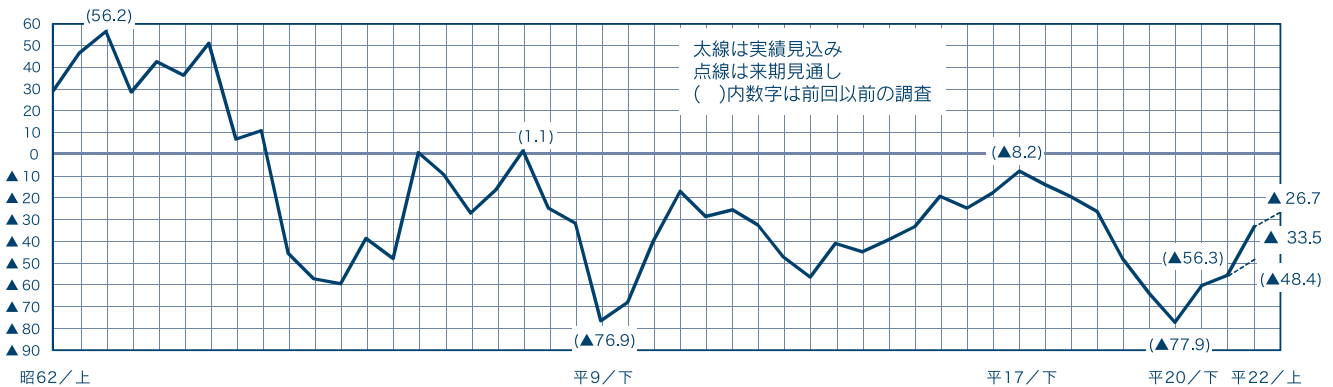
市内景況判断（B.S.I.）は、平成20年度下期の過去最低水準から3期連続で改善しており、企業の景況感を持ち直しの動きが続いています。

◆市内の景気

22年度上期の市内の景気について、21年度下期に比べ「上昇」とみる企業の割合（7.6%）から「下降」とみる企業の割合（41.1%）を減じたB.S.I.は▲33.5と、前回調査時（▲56.3）から22.8ポイントと大きく上向きしました。過去最低水準を記録した平成20年度下期から3期連続で改善しており、企業の景況感を持ち直しの動きが続いています。なお、22年度下期の景気についても、B.S.I.は▲26.7で、引き続き改善する見通しとなっています。

市内の景気(B.S.I.の動き)

※ B.S.I. (景気動向指数) = 「上昇(増加)」の割合 - 「下降(減少)」の割合
マイナス値が大きいほど景況感が悪いと判断される。



◆自社の業績(売上高・経常利益)

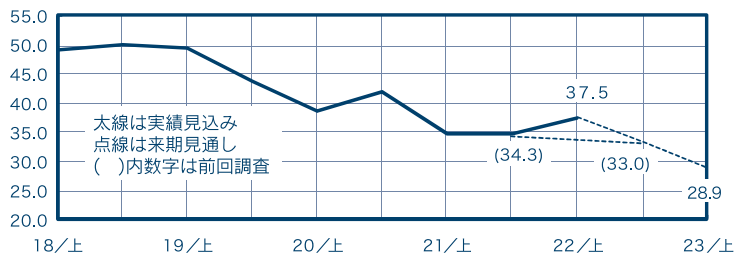
自社の売上高に関して、22年度上期のB.S.I.は▲27.3となり、前回調査時（▲41.9）から改善しました。また、経常利益も、22年度上期のB.S.I.は▲23.9となり、前回調査時（▲36.9）より改善しており、ともに持ち直しの動きがみられます。

◆設備投資の実施割合

過去1年間に設備投資を実施した企業の割合は、37.5%（前回34.3%）となっており、やや増加しています。

今後1年間に設備投資を実施する予定の企業の割合は28.9%とやや減少しています。

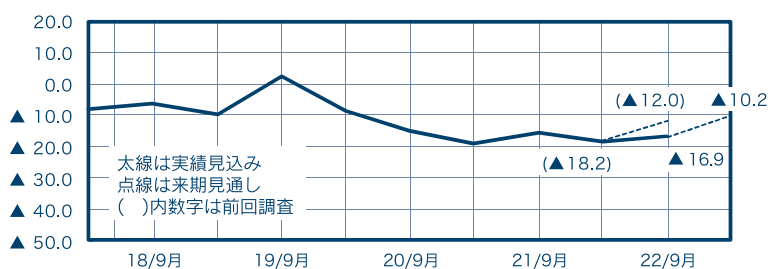
設備投資の実施割合の推移



◆従業員数

22年9月末現在の従業員数（常用雇用者）について、B.S.I.は、▲16.9（前回調査時は▲18.2）とわずかに持ち直しました。23年3月末の従業員数（常用雇用者）についても、B.S.I.は▲10.2と、さらに改善の見通しとなっています。

従業員数(B.S.I.の動き)





札幌スタイル認証製品を公募します 10月8日 まで

札幌の暮らしから生まれるブランド「札幌スタイル」の認証製品を公募します。札幌スタイルとして認証されるのは、札幌市内の企業等が、北海道内の資源を活用して企画、販売する札幌発のコンセプトを持った製品または製品ブランドです。札幌スタイル認証製品を持つ企業等に対してはプロモーションと販路拡大を図ります。札幌スタイルの理念に共感し、さまざまな立場の企業や人材と一緒に成長しようとする意欲のある企業様のご応募をお待ちしております。



お問い合わせ先 経済局産業振興部ものづくり支援担当課 ブランド推進担当係
TEL.011-211-2362

詳細 <http://www.city.sapporo.jp/keizai/sapporo-style/cer/information.html>



札幌スタイル認証製品を紹介します。 たまねぎ染めストール

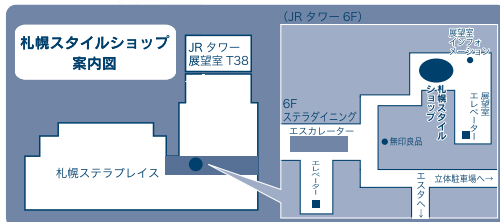
販売元 工房 はまなす

種類・価格

シルク 5,200 円(H175×W49)、
綿(大) 3,500 円(H180~182×W56)、
綿(小) 3,500 円(H167×W28)

手足に障がいのある方々が、染色や機織り作業を手伝いました。草木染めならではのやさしい風合いで、1枚1枚、微妙に色が異なるのが魅力。ムラ染めやグラデーションなど、染め方にも工夫を凝らしています。日除けやエアコン対策に、お気に入りの1枚を見つけてください。

(買える場所) 札幌スタイルショップ
(北5西2JRタワーイースト6階展望室入口) 等で好評販売中。



スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介⑱

Next Society ネクストソサエティ合同会社

ネクストソサエティ合同会社は、平成18年10月に代表者の芝氏が、公共機関向けのシステム構築で培ったシステムインテグレーション技術やコンサルティング技術、市場調査、マーケティング技術などの経験を活かして、北海道の中小企業向けにICT(情報通信技術)を中心とした各種ソリューションを提供することで、北海道の中小企業等とともに地域経済の発展に寄与することを目的として設立した会社です。現在、同社の主力事業はIT経営ソリューション事業であり、WebアプリケーションやiPhoneやiPad、Androidといったモバイルデバイスを用いた観光業務支援や医療看護業務効率化支援、防災業務支援などの新規ソリューション開発や業務支援システムの保守運用サービス等の提供を行っています。また、平成22年度には「中小企業競争力強化促進事業」(北海道中小企業総合支援センター)の採択を受けるなど、今年度中のサービス開始に向けて、新たな新規事業開発に取り組んでいるところです。

同社では、この事業のほか、大規模なデータベースシステム構築やデータウェアハウス構築経験を活かした高度なデータマイニング分析やマーケティングリサーチにより、顧客が求める商品やサービスは何かを明らかにし、新たな顧客価値を高めるサービスや商品を提案するマーケティングソリューション事業や戦略MG(ボードゲーム形式のマネジメント教育ツール)公認インストラクターやMBAホルダーによる企業経営研修ソリューション事業を展開し、企業経営にとって必要不可欠なICT・Web活用、Webプロモーション、新規事業戦略構築、人材育成などの各種支援を複合的にサポートできる体制を強みとして事業を

展開しています。

代表の芝氏は、同社のITソリューション事業の特徴について次のように述べています。「ITシステムやWebを導入することで目先の業務効率化を実現することはできたとしても、必ずしも企業業績が導入によって急速に向上するわけではありません。これまで多くの企業が導入実績や機能が豊富であること、デザインが良いといった表面的な理由で、安易に高額なシステムやWebサイトを構築しているケースも耳にしたりします。弊社では、多くの成功事例や失敗事例を踏まえた上で、ITやWebはあくまでも目的ではなく手段に過ぎないという視点に立ちコンサルティングを行っています。」

今後の事業展開に芝氏は、「今後の北海道における成長産業である観光分野や医療分野に特化したiPhoneアプリやソリューションを開発し、より高付加価値なサービスを提供していきたいと考えています。将来的には北海道の観光分野や医療分野がアジア地域の核となることができるように中国や香港、台湾、韓国への進出も視野にいれて展開していきたいと考えています。」と述べています。

芝氏から最後に次のようなメッセージをいただきました。「ICT・Webを戦略的に活用していきたいと考えている場合やICT・Webを分かりやすく経営の視点でアドバイス出来る右腕を求める経営者は是非お問い合わせ下さい。現在の業務システムの再構築や新規システム導入、Web+リアルマーケティングなどさまざまな戦略を各種公的助成金の利活用も含めてアドバイスさせていただきます。」

ネクストソサエティ合同会社

〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号 札幌市産業振興センター3階

代表者 芝 香

電話：011-206-6230 FAX：011-206-6231

URL：<http://www.next-society.com>

●個人旅行向けビザ取得要件の緩和

7月1日、札幌市の友好都市、遼寧省瀋陽市で溝畑観光庁長官による記者会見が行われました。既に、新聞などで報道されていますとおり、日本政府は中国人向け個人観光ビザの発給要件を7月1日から大幅に緩和し、ビザを発給する在外公館も従来の北京、上海、広州の3か所から全在外公館7か所に増やしました。これまで、日本を訪れる中国人観光客は団体旅行や富裕層に限られていましたが、今後はビザの発給対象がこれまでの10倍の約1,600万世帯になると見込まれています。

国際観光振興機構の発表によりますと、2009年に日本を訪れた外国人は約680万人で、そのうち中国大陸からは100万人が訪れております。また、2009年度に北海道を訪れた外国人観光客は68万人と、新型インフルエンザの影響などで対前年度比ではマイナス2%となりましたが、中国からの来道者は過去最高の9万3千人、対前年度比95.6%増とほぼ倍増しており、道東を舞台とした映画「非誠勿擾」効果に加え、個人観光ビザの発給要件の緩和に伴い、今後、北海道を訪れる中国人観光客が大幅に増える見込まれています。

一方、7月16日に中国国家旅游局が発表した統計によりますと、今年1月から5月までの5か月間に海外旅行をした中国人の総数は2,680万人で、対前年同期比19%増となっております。また同局は、2010年中に海外旅行をする中国人が対前年比で7%増の5,200万人に達し、今後、安定した経済成長と人民元の対ドル相場上昇といった要因に後押しされて更に多くの中国人が海外旅行をするようになることを期待しています。

●中国の観光市場を取り巻く環境

日本がビザの発給要件の緩和を発表した7月1日、韓国政府も中国人に対する個人観光ビザの発給要件を緩和する方針を発表しました。職業や学歴など一定の条件を満たせば何度でも出入国可能なマルチビザを発給するなど、元々日本より発給要件が緩やかであった韓国が8月から更なる要件緩和に踏み切りました。中国国内の旅行業関係者は、「日韓両国の中国人観光客の奪い合いが加速する」と見ています。また、中国人観光客誘致のライバルは韓国だけではなく、中国の国内旅行も強力なライバルと言えます。経済成長が続く中国では、生活にゆとりが出てきた人々が、自動車の普及、高速道路や新幹線といった交通インフラの急速な高度化を背景に気軽に国内旅行を楽しむようになってきました。2006年～2009年の中国国内の旅行者数は27%増の19億2,000万人に達しており、今後、その数は更に増えるものと見込まれています。また、中国国内の旅行社数も2005年～2007年の2年間で2,000社以上増え2007年時点で19,000社あり、その9割を国内旅行社が占めています。更に、2005年～2009年の中国国内の観光業の就業者数は41%増の7,600万人となっており、統計的には就業者総数の約10%が観光業に従事していることとなります。このような状況を踏まえ、中国国務院は2009年12月、「観光業を中国の戦略的基幹産業のひとつ」として発展させることを表明し、今後、国内観光振興に重点を置き、顧客サービス水準の向上、都市部の年平均旅行回数を2回に引き上げるなどの施策を講じ、2015年までに国内旅行者数を33億人まで増やすとともに観光業の総収入を年平均12%以上増加させることを計画しています。また、世界観光機構は、「2020年

には中国が世界最大の観光地になる」と予測しており、今後、観光分野でも中国は世界をリードすると見込まれています。

このように、中国人観光客を誘致する上で日本のライバルとなるのは、隣国の韓国だけではなく、中国国内の観光地も強力なライバルになることは間違いありません。また、タイ、シンガポールといったアジア圏に加え、オーストラリア、北米、欧州といったアジア圏以外の国々も中国人観光客の誘致に乗り出してきており、今後、13億人を擁する中国市場を舞台にした観光客争奪戦がますます熾烈になってくることは必至です。

●北海道への観光客誘致は“オール北海道”で

多くの日本の地方自治体が中国国内で観光客誘致のためのプロモーションを行っており、北海道内の自治体も単独もしくは近隣市町村合同で観光PRを行っております。確かに、市町村がそれぞれの観光資源を中国の旅行代理店やメディアに売り込んでいくことは、中国人旅行のゴールデンルートと言われている東京、京都、大阪だけではなく、地方の魅力を知ってもらう上で必要不可欠なことであり、一定の効果を期待することができます。しかしながら、グローバルな視点で観光市場としての中国を考えた場合、道内の市町村が中国という巨大市場で個別に観光プロモーションを実施しても国際競争力という点で限界があると言わざるを得ません。上海の旅行代理店の中には毎日のように日本から市町村単位で来訪する観光プロモーション団に「またか」といった思いで対応しているところも多いと聞きます。どこの旅行代理店も限られた日本語堪能なスタッフが日本へのアウトバウンドを担当しており、その限られた担当者が日本からの訪問団に毎日のように対応しなければならない状況を想像すれば、「またか」という気持ちも理解できるのではないのでしょうか。これが現地の実情です。

北海道のことを中国語で“ベイ・ハイ・ダオ”と発音しますが、中国の大都市に住む中国人100人に「ベイ・ハイ・ダオを知っていますか?」と質問すると、100人全員が「知っている!」、「行ってみたい!」と笑顔で答えると言っても言い過ぎではありません。皆、映画やテレビを通じて北海道の魅力を知っていますので、道内市町村を個別に売り込むことも大切ですが、日本で最も美しい地域のイメージとして中国で定着している“ベイ・ハイ・ダオ”を前面に出す方が北海道全体の観光振興にとって効果的であることは間違いありません。

北海道は中国の国土面積の0.86%に相当します。確かに、都道府県において北海道は日本国内で最大の面積を誇りますが、中国人のスケール感では北海道は「島」です。地方自治体も厳しい財政状況に置かれている中、島の市町村が個別に観光PRを行うのではなく、島全体が一体となって資源の選択と集中を図った上で戦略的に観光客誘致を進めていくことが何よりも重要というのが中国の駐在員として日々実感するところです。

●道内市町村の代表駐在事務所「札幌経済交流室」

今後は、道内市町村が今まで以上に連携して中国国内で観光PRを行っていくことが望ましいと考えます。札幌経済交流室は、道内市町村の代表駐在事務所という意識を持って、オール北海道体制で中国人観光客の誘致を図っていけるよう、これからも現地の“新鮮な情報”をタイムリーに発信していきます。

展示会出展支援事業

(東京インターナショナル ギフト・ショー春 2011)

札幌市は、平成23年(2011年)2月1日(火)～4日(金)の4日間、東京ビッグサイトで開催される国内最大規模の商品見本市「東京インターナショナルギフト・ショー春2011」に北海道・札幌ブースを設置し、首都圏での新規マーケットの開拓や販路拡大を支援します。
約20万人が来場する当商談会は、高い出展成果が期待できますので、是非この機会をご活用ください。

- ご出展のメリット
- ①統一感のあるブースデザインを行い、全国から訪れるバイヤーへ強力にアピール!
 - ②共同出展により、より注目度の高い好位置の出展が可能に!

1. 出展形態

- (1) 規模
1小間 (3m×3m程度)
- (2) 出展形態
展示会場に北海道・札幌ブースを確保。
貴社が内部出展者として出展。
- (3) 募集対象企業
次の品目を取り扱う北海道内の企業
ファインシー&ホビー、文具、雑貨、宝飾、
カジュアルウェア、ペットグッズ、
アウトドア用品、スポーツ&遊戯グッズ、
キッズギフト、キャラクター・デザイン、防災・非常用品など
- (4) 募集企業数
20社程度(応募多数の場合、抽選とさせていただきます)
- (5) 参加費用
1小間あたり367,500円(税込)+α
α=商品配送費、什器レンタル費、要員の滞在費など
※1/2小間(幅1.5m、奥行3m)についても相談に応じます。
※全体の統一装飾、社名板については主催者側が負担します。



▲前回の共同出展ブース

2. 申込について

HP (<http://www.city.sapporo.jp/keizai/oroshiuri/tenjikai.html>) から申込書をダウンロードし、FAXで申込願います。
FAX: 011-218-5130 申込期限: 2010年10月14日(木)

3. 主催

札幌市(担当部局:札幌市経済局産業振興課 電話011-211-2372)
札幌卸商連盟

職場定着支援講演会

若手社員を生かす必須要素「可愛がられ力」～最近の新入社員の考え方～

概要

最近の新入社員の考え方が分からない方、どうも会社になじめないと考えている新入社員の方、その原因がこの講演会でわかります。新入社員には社員から「可愛がられ力」を、指導する側には新入社員の目的の引き出し方をお伝えします。

日時 平成22年10月12日(火) 18時30分～20時30分(開場18時)

講師

播摩早苗(はりまさなえ)氏(フレックスコミュニケーション(株)代表取締役) 主な著書「リーダーはじめてのものがたり」
「目からうろこのコーチングなぜ、あの人には部下が ついてくるのか」など



会場 大学共同利用施設ACU(アキュ)大研修室1606号室
(札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階)

対象者 新入社員、人事・人材育成担当者、管理職など

定員 150人(先着順) **受講料** 無料

申込先

氏名、年齢、連絡先住所、連絡先電話番号もしくはFAX番号、
eメールアドレスを明記して札幌市コールセンターに申込んでください。

TEL: 222-4894 FAX: 221-4894
e-Mail: info4894@city.sapporo.jp 主催/札幌市役所(経済局雇用推進部)

職場のメンタルヘルス対策、進んでますか?

メンタルヘルス研修の講師を派遣します

札幌市では、市内の中小企業等に、職場のメンタルヘルス研修のための講師を無料で派遣します。職場のメンタルヘルス対策として、ぜひご利用ください。

対象 札幌市内にある事業所 5人以上の受講が必要です。
会場はお申込の事業所でご用意ください。

※応募事業者が多数の場合は中小企業を優先します。

派遣日時 平成22年11月1日(月)～平成23年1月31日(月)、
午前9時～午後8時のうち2時間程度。
1事業所につき2回まで派遣できます。全30回実施。
※平成22年12月30日(木)～平成23年1月3日(月)は除きます。

講師 産業カウンセラー

研修内容 下表の6つのコースのうち、1つまたは2つのコースを選んでいただきます。

	Aコース(社員・従業員向け)	Bコース(管理監督者向け)	Cコース(社員・管理監督者合同)
基礎コース	メンタルヘルスって何? A-1メンタルヘルスの基礎知識 メンタルヘルスとセルフケアの基礎を学びます。 ○メンタルヘルスの基礎知識 ○ストレスについて など	管理監督者の役割って? B-1メンタルヘルスの基礎知識 管理監督者としてのメンタルヘルスに関する基礎を学びます。 ○メンタルヘルスの基礎知識 ○ストレスの対処法 ○管理監督者の気づきのポイント など	合同でメンタルヘルスを考えよう! C-1メンタルヘルスの基礎知識 一般社員と管理監督者が合同でメンタルヘルスの基礎を学びます。 ○メンタルヘルスの基礎知識 ○職場での気づきと予防 ○ストレスの対処法 など
応用コース	ストレスってどうすればいいの? A-2メンタルヘルスの対処法 メンタルヘルスに対する対処法や解消法を学びます。 ○実践的なストレス対処法 ○リラクゼーションについて ○ストレスの受け止め方について など	職場でメンタルヘルスの予防をするには? B-2職場での具体的な対応 職場での具体的な対応を学びます。 ○職場のコミュニケーションについて ○傾聴の重要性 ○復職について など	学んだことを職場で活かすためには? C-2ケーススタディでスキルアップ 事例を紹介しながら、より実践的な対応方法を学びます。 ○コミュニケーションスキル ○傾聴の重要性 など

申込方法

各区役所、札幌市就業サポートセンターなどで配布中の申込書を10月29日(金)までに(社)日本産業カウンセラー協会北海道支部へFAXまたは郵送してください。申込用紙はHPからも入手可能です。応募多数時は抽選となります。

お問い合わせ

(社)日本産業カウンセラー協会北海道支部 TEL.011-209-7000
HP 札幌市の雇用推進事業 <http://www.city.sapporo.jp/keizai/koyo/>

合同企業説明会の参加企業を募集しています!!

内容

札幌市や北海道中小企業家同友会などで構成するさっぽろ雇用創出推進協議会では、地域求職者の就職を促進するために合同企業説明会を開催いたします。現在、参加企業を募集しておりますので、貴社の採用活動の一環としてぜひこの機会をご活用ください。

日時 平成22年11月2日(火) 11:00～17:00

会場 札幌パークホテル(札幌市中央区南10西3)

参加料 無料

来場者 既卒者中心の求職者 約920名(本年8月開催実績)

参加企業 50社程度の予定(応募企業多数の場合は抽選となります)

申込締切 平成22年10月1日(金)

申込先 さっぽろ雇用創出推進協議会へ
TEL:011-211-2369 担当 渡辺

主催 さっぽろ雇用創出推進協議会(札幌市経済局雇用推進部内)

新卒者体験雇用奨励金のご案内

就職先が未決定の新規卒卒者を、体験雇用(1ヵ月間～3ヵ月間の有期雇用)として受け入れる事業主の方に一定額を助成します。

●助成額

体験雇用労働者1人当たり月額
1ヵ月目は8万円、2、3ヵ月目は、1ヵ月につき4万円
なお、体験雇用期間が1ヵ月に満たない月がある場合は就労日数に応じた額を支給。

●体験雇用の対象者

平成21年10月から平成22年9月末までに卒業した者のうち、体験雇用開始日現在の満年齢が40歳未満で就職先が未決定の者。
※ハローワークに求職登録を行っている者。

●ご利用方法

体験雇用求人をご公共職業安定所に申込み、その紹介により体験雇用を経ることが適当であると公共職業安定所長が認める対象者を1ヵ月間～3ヵ月間の体験雇用をすることが条件となります。

※詳しい要件、手続き等については、北海道労働局職業安定部職業安定課、または、最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)までお問い合わせください。

なお、当事業は、平成22年度限りの時限措置であり、予算がなくなり次第終了となります。

ハローワーク札幌東庁舎の一時移転について

●庁舎建替のため、下記に移転し、約2年間は仮庁舎として業務を行います。

移 転 日 平成22年10月12日(火)

仮庁舎(本庁舎) 札幌市豊平区月寒中央通7丁目6-20
JA月寒中央ビル2階(地下鉄東豊線 月寒中央駅③番出口すぐ)

電 話 番 号 011-853-0101(音声案内)

※10月8日(金)の夜間(17:15～19:00)、10月9日(土)は閉庁となります。
※庁舎周辺道路は駐車禁止区域ですので、地下鉄等の公共交通機関のご利用をお願いいたします。

船員保険制度の一部が 労災保険制度に統合されました！

- 船員の方々については、平成22年1月1日から、仕事または通勤が原因の怪我、病気または亡くなった場合は、労災保険から給付されるようになりました。
(注)一部の給付(労災保険の上乗せ給付または船員保険独自給付)については、引き続き船員保険から給付されます。
- 仕事または通勤が原因の怪我、病気または亡くなった場合の請求先が、労働基準監督署に変わりました！
(注)一部の給付(労災保険の上乗せ給付または船員保険独自給付)については、引き続き船員保険から給付されますが、請求先は全国健康保険協会船員保険部に変わりました。
- 中小事業主等や一人親方等(船舶所有者)の方々であっても、特別加入制度に加入していただくことで、労災保険による補償を受けることが可能となります。
(注)なお、一定の加入要件がありますのでご注意ください。
- 平成22年1月1日から、船員を一人でも雇っている事業主(船舶所有者)は、船員保険とは別に、労災保険にも加入手続きを行わなければならないとなりました！

詳細については、北海道労働局または労働基準監督署へお気軽にご相談ください。

障がいのある方や高齢者の方の雇用にご理解を！

厚生労働省では、障がいのある方や高齢者の方の雇用促進を進めています。障害者雇用促進法の改正では納付金制度の対象事業主が拡大し、高齢者雇用安定法では64歳までの定年の引き上げ等(雇用確保措置)が義務化されています。

また、障がいのある方や高齢者の方を雇用する事業主の方々に対する各種支援制度があります。

詳細については、最寄りのハローワークまたは北海道労働局へお問い合わせください。

厚生労働省北海道労働局職業対策課 TEL:011-709-2311
障害担当(内線3684) または高齢担当(内線3683)

2010 中小企業経営セミナー

産業振興センターの中小企業経営セミナーをご利用ください。

ホームページ (<http://seminar.sapporosansin.jp>) からもお申し込みできます。

札幌市産業振興センター

札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1
地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話 011-820-3122 F A X 011-820-3220
<http://www.sapporosansin.jp>

2010年9月中小企業経営セミナー(受付中)

コ ー ス	内 容	実 施 日	時 間	定 員	受 講 料
メンタルヘルス研修(管理監督者向け)	職場におけるメンタルヘルスケア	9/22(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
管理監督者のクレーム対応セミナー	接客力・クレーム対応力を上げたい管理職・リーダー	9/24(金)	9:30~16:30	36名	5,000円
第7回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース)	起業の「あいうえお」、経営者としての準備	9/25(土)	9:30~12:00	20名	2,000円

2010年10月中小企業経営セミナー(受付中)

コ ー ス	内 容	実 施 日	時 間	定 員	受 講 料
PC研修(アクセス2007)基礎研修(土曜5日間)(パソコンスキルアップセミナー)	データベース作成の基礎と応用	10/2(土)、9(土)、16(土)、23(土)、30(土)	9:30~15:30	20名	20,000円
なるほど!目からウロコのPOPブランディング	POP広告講習初級編(理論・実技)	10/6(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
コーチングの基本研修	自立型人間の育成	10/13(水)	9:30~15:30	36名	5,000円
営業幹部パワーアップ研修	組織力で売上アップを図る	10/22(金)	9:30~15:30	36名	5,000円
第8回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース)	資金調達(創業資金・助成金)	10/23(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
リーダーシップとコミュニケーション	リーダーシップのあり方とコミュニケーションの基礎知識	10/26(火)	9:30~15:30	36名	5,000円

2010年11月中小企業経営セミナー(9月13日より受付中)

コ ー ス	内 容	実 施 日	時 間	定 員	受 講 料
PC研修(エクセル2007)基礎と応用研修(土曜3日間)(パソコンスキルアップセミナー)	エクセルの基本と応用(関数・マクロの記録と実行)	11/6(土)、13(土)、20(土)	9:30~15:30	20名	15,000円
交渉力パワーアップセミナー	営業マンの交渉能力向上を目指して	11/5(金)	9:30~15:30	36名	5,000円
文書コミュニケーション	ビジネス文書・メール等で効果的なコミュニケーション方法について	11/11(木)	9:30~15:30	36名	5,000円
第9回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(土曜コース)	事業計画作成	11/13(土)	9:30~12:00	20名	2,000円
財務分析とキャッシュフロー(経営者向け・2日間)	経営分析とキャッシュフロー実践	11/18(木)、19(金)	9:30~16:00	36名	7,000円
第10回創業希望者・独立開業希望者支援セミナー(夜間コース)	起業の「あいうえお」、経営者としての準備	11/25(木)	18:30~21:00	20名	2,000円

市内主要経済指標

区分 年・月	人口		世帯		国内企業 物価指数		消費者物価指数(総合)			
	2段目までは各年10月1日、3段目以降は各月1日				17年=100 前年比		全国		札幌	
	(人)	前年比	(世帯)	前年比			17年=100	前年比	17年=100	前年比
20年	1,898,473	0.2	878,345	1.4	108.7	4.8	101.7	1.4	102.1	2.0
21年	1,904,278	0.3	889,474	1.3	103.0	▲5.7	100.3	▲1.4	99.7	▲2.4
22年1月	1,905,777	0.3	891,145	1.3	102.3	▲2.3	99.4	▲1.3	98.9	▲1.9
2月	1,905,839	0.3	891,323	1.3	102.4	▲1.7	99.3	▲1.1	98.7	▲1.7
3月	1,906,129	0.3	891,658	1.3	102.6	▲1.3	99.6	▲1.1	99.0	▲1.6
4月	1,904,903	0.3	893,144	1.3	103.0	▲0.2	99.6	▲1.2	98.7	▲1.2
5月	1,908,613	0.4	897,515	1.3	103.2	0.4	99.7	▲0.9	99.2	▲0.3
6月	1,908,961	0.4	898,393	1.3	102.8	0.4	99.7	▲0.7	99.4	▲0.1
資料	市企画課				日本銀行		総務省統計局			

区分 年・月	大型小売店販売額				新車登録・届出台数(注2)				新設住宅着工			
	百貨店(注1)		スーパー(注1)		含む軽自動車		除く軽自動車		戸数		床面積	
	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(台)	前年比	(台)	前年比	(戸)	前年比	(千㎡)	前年比
20年	201,898	▲4.7	308,768	0.3	95,448	▲8.5	68,036	▲9.7	17,996	▲12.5	1,529	▲9.6
21年	178,301	▲11.7	314,085	1.7	87,394	▲8.4	62,135	▲8.7	11,121	▲38.2	986	▲35.5
22年1月	15,066	▲13.3	25,369	▲0.9	5,428	24.0	3,884	38.0	554	75.3	44	58.8
2月	11,697	▲5.6	23,107	0.9	6,982	18.5	4,916	28.7	612	13.8	43	▲11.0
3月	14,329	▲10.1	26,096	▲2.1	14,366	15.1	10,805	24.8	1,469	87.4	113	70.1
4月	12,481	▲7.4	25,998	▲1.4	8,134	22.9	5,924	27.6	1,315	16.6	110	11.1
5月	12,635	▲8.4	26,036	▲2.1	7,372	22.3	5,181	23.5	1,037	38.3	93	30.0
6月	12,429	▲8.3	25,785	0.2	8,987	15.8	6,693	19.6	1,264	9.2	102	▲4.4
資料	北海道経済産業局		北海道経済産業局		日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会				国土交通省			

区分 年・月	職業紹介状況(常用)(注3)								法人企業登記数(注4)	
	有効求人数		新規求人数		有効求職者数		有効求人倍率		(件)	前年比
	(人)	前年比	(人)	前年比	(人)	前年比	(倍)	前年差		
20年	230,995	▲9.5	91,837	▲8.8	543,985	2.0	0.42	▲0.04	2,408	▲11.8
21年	194,393	▲15.8	81,295	▲11.5	634,902	16.7	0.31	▲0.11	2,232	▲7.3
22年1月	15,617	▲4.9	6,844	▲1.3	49,762	10.3	0.31	▲0.05	169	4.3
2月	17,935	6.5	8,019	20.6	51,486	9.1	0.35	▲0.01	174	▲5.9
3月	19,830	9.4	9,169	13.0	56,956	8.4	0.35	0.01	261	23.1
4月	18,720	15.2	7,698	13.9	61,615	5.7	0.30	0.02	262	4.8
5月	17,751	16.1	7,558	23.1	59,964	3.0	0.30	0.04	199	27.6
6月	18,406	15.9	8,431	23.5	58,255	0.6	0.32	0.05	196	▲9.7
資料	北海道労働局								札幌法務局	

区分 年・月	企業倒産(負債額1千万円以上)				公共工事請負額				銀行勘定(各年・月末現在)			
	件数		負債額		全道		石狩管内		預金		貸出金	
	(件)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(億円)	前年比	(億円)	前年比
20年	198	34.7	69,592	▲6.8	876,660	▲7.5	139,858	▲9.3	76,520	2.8	58,477	4.0
21年	154	▲22.2	144,865	108.2	986,294	12.5	150,360	7.5	79,359	3.7	61,170	4.6
22年2月	10	▲33.3	512	▲97.2	21,624	5.0	5,362	165.1	78,998	3.2	61,091	3.9
3月	11	▲35.3	1,659	▲75.1	113,012	▲0.6	20,094	32.4	80,783	4.6	60,933	3.6
4月	18	80.0	9,479	77.6	143,890	▲5.8	32,541	15.8	78,844	1.7	60,414	0.4
5月	9	0.0	540	▲95.0	62,327	▲7.4	9,582	13.2	78,974	2.1	59,504	▲0.5
6月	12	▲33.3	2,345	▲87.6	82,941	▲21.1	17,426	7.5	78,963	2.1	58,503	▲2.2
7月	12	20.0	1,870	▲62.2	109,523	▲12.4	21,039	▲5.9	78,405	0.4	58,567	▲0.5
資料	(株)帝国データバンク				北海道建設業信用保証(株)				札幌銀行協会			

※表中の一部の数値はのちに発表される確報値と若干異なる場合がある。
(注1) 大型小売店販売額の前年比は、No.104より、全店ベースの前年同月比を掲載している。
(注2) 札幌運輸局管内の数値である。
(注3) 札幌、札幌東(江別市、北広島市、新篠津村を含む)および札幌北公共職業安定所管内(石狩市(浜益区を除く)、当別町を含む)の学卒を除きパートタイムを含んだ数値である。有効求人倍率の前年比はポイント差。
(注4) H18.11月から石狩市と北広島市の数値を、H22.2月からは江別市・当別町・新篠津村・恵庭市・千歳市の数値を含む。

平成22年9月17日発行

印刷 総合商研(株)

